

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月
国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 岡山県小田郡矢掛町立三谷小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒714-1211 岡山県小田郡矢掛町東三成1423

E-mail : daihyou@mitanisyo.town.yakage.okayama.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 44名 女子 43名 合計 87名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育（ESD）（国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか（ ））
 そのほか（地域学習）

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- 1, 「学びのポイントラリー」への参加・・・全学年
矢掛町で行っている「学びのポイントラリー」へ参加。地域の公民館で行われる地域の方々とふれあう行事や自然に親しむ講座等に参加し、ポイントをためていくシステムになっている。
学校内だけでなく地域でも学習を深め、より实际的に自分たちの地域を学ぶことができる。。
- 2, やかげ学（矢掛高校の生徒との交流）・・・全学年
- 3, 矢掛町の史跡見学（矢掛本陣・吉備真備公園・囃勝寺・福武邸・茶臼山等・地域のボランティアの方が講師）・・・6年生
総合的な学習として年間を通して単元を組んで取り組んでいる。
学区内にたくさんの史跡があるため、自転車や徒歩で訪れることのできる場所もたくさん有る。史跡や文化財を訪れるときには、地域のボランティアの方に講師をお願いして、現地で学習を深められるようにしている。地域の文化財や史跡に触れ、ふるさとを愛する気持を育てるだけでなく地域の方とのふれあい（人とのつながり）を深める学習としてもとらえている。
- 4, 地域の高齢者とのふれあい活動（たけとんぼ・お手玉作り・お飾りづくり）・・・1, 3, 6年生
- 5, 栽培活動（地域へのプランター配布）・・・全学年
- 6, 空き缶・牛乳パックの回収, 空き缶つぶし, 廃品回収・・・4年生他全学年
4年生は総合的な学習として環境問題を学習しており、学習後は年間を通して地域の方の持ってきてくださる空き缶をつぶし、利益を栽培活動に生かす活動に取り組んでいる。栽培活動は全学年で行っており、育てた花は地域の駐在所や郵便局, 駅等へ配布し、自分たちで自分達のふるさとをきれいにする活動としてもとらえている。
- 7, リサイクルお面作りへの参加・・・4年生
総合的な学習として環境問題に取り組む一環として、夏休みに親子で、地域の老人クラブの方と共に牛乳パックを材料として神楽のお面作りを行っている。町の行事に参加するかたちで行っている。環境問題としてだけではなく地域の高齢者等との人とのつながりを深める活動としてもとらえている。
- 8, 東日本大震災で被災したユネスコスクール加盟の小学校へのメッセージ作成

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
机上の学習だけにならないようにできるだけ実際に体験したり現地に出向いたりするようにしている。また体験だけの学習にならないように体験の意味やねらい等を事前に学習したり、事後に振り返ったりしている。
また、学校内だけの取り組みにならないように「学校便り」で保護者の方にも活動内容をお知らせするようにしている。その際写真等を多く入れて実際の様子が伝わりやすいようにしている。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)